

VI 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ対策事業、原爆被爆者対策事業等を主業務としている。また、感染症健康危機管理事業として、訓練や会議を通して地域の健康危機管理体制の整備、連携強化を図っている。

1 結核予防事業

令和 6 年の結核患者の新登録患者数は 76(前年 56) 人、罹患率(人口 10 万対)は 9.0(前年 6.7) であった。なお、肺結核のうち塗抹陽性患者の占める割合は 54.5(前年 52.4) % と増加した。(表 1 - (1)、(2))

感染症診査協議会への報告・諮問件数は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 18 条に基づく就業制限通知が 36(前年 24) 件、同法第 19 条及び第 20 条に基づく入院勧告(入院延長通知含む)が 124(前年 107) 件、同法第 37 条の 2 に基づく医療費公費負担診査が 176(前年 121) 件であった。(表 1 - (10)、(11))

結核患者の治療の完遂を図るため、保健師や DOTS 支援員等が DOTS(直接服薬確認療法)を中心とする患者支援を行った。(表 1 - (6)、(7))

平成 19 年 4 月に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)に結核予防法が統合され、結核は 2 類感染症とされたが、本事業年報では結核に関しては結核予防事業として、感染症予防事業に含めずに計上する。

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移 (単位:人)

区分	年	平成 22年	平成 27年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年
管 内 人 口	782,680	789,308	822,344	831,099	834,532	838,310	842,431	
新 登 録 患 者 数	146	96	83	74	58	56	76	
年 末 時 登 録 者 数	375	242	205	181	156	136	154	
結核死亡者数	管 内	7	3	7	6	7	8	11
	千葉県	71	68	68	71	60	61	…※1
結核死亡率 (人口10万対)	管 内	0.9	0.4	0.9	0.7	0.8	1.0	1.3
	千葉県	1.35	1.3	1.3	1.3	1.1	1.0	…※1
罹 患 率 (人口10万対)	管 内	18.7	12.2	10.1	8.9	7.0	6.7	9.0
	千葉県	17.0	13.7	9.8	8.7	7.5	7.5	…※1
有 病 率 (人口10万対)	管 内	12.8	9.1	7.2	5.3	5.0	3.8	5.9
	千葉県	11.9	9.0	6.0	5.2	4.9	5.0	…※1

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万/人口

※1 令和7年6月1日時点未公開

(2) 新登録患者数

表1－(2) 新登録患者数(活動性分類別) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	活動性結核					罹 患 率 (人 口 10 万 対)	肺 抹 陽 性 の 占 め る 割 合 (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 の 死 体	結 核 死 亡 疑 い 者 の 死 体							
		活動性肺結核				活動性肺外結核													
		計	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他の結核菌陽性	菌陰性その他														
(別掲)																			
令和4年	58	45	18	19	8	13	7.0	40.0	30	-	-	-	-						
令和5年 (うち外国籍)	56 (9)	42 (7)	22 (2)	13 (2)	7 (3)	14 (2)	6.7 (1.1)	52.4 (28.6)	47 (13)	1 (-)	-	-	1 (1)						
令和6年 (うち外国籍)	76 (12)	55 (11)	30 (4)	17 (3)	8 (4)	21 (1)	9.0 (1.4)	54.5 (36.4)	59 (12)	- (-)	-	-	- (-)						
松戸市	37	25	16	6	3	12	7.4	64.0	29	-	-	-	-						
流山市	18	13	8	4	1	5	8.5	61.5	18	-	-	-	-						
我孫子市	21	17	6	7	4	4	16.2	35.3	12	-	-	-	-						

(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表1－(3) 年末時登録者数(活動性分類別) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	活動性結核					不 活 動 性 結 核	不 活 動 性 結 核	有 病 率 (人 口 10 万 対)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (別掲)							
		活動性肺結核				活動性肺外結核											
		計	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登 録 時 その他の結核菌陽性	菌陰性その他												
(別掲)																	
令和4年	155	42	30	8	16	6	12	102	11	5.0	23	17					
令和5年	136	32	21	12	8	1	11	77	27	3.8	28	19					
令和6年	154	50	35	16	14	5	15	33	71	5.9	30	38					
松戸市	85	25	16	7	7	2	9	19	41	5.0	16	15					
流山市	42	12	9	5	3	1	3	10	20	5.6	11	13					
我孫子市	27	13	10	4	4	2	3	4	10	10.0	3	10					

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1－(4) 新登録患者数 (年齢階級別) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	0 歳	10 歳	20 歳	30 歳	40 歳	50 歳	60 歳	70 歳	80 歳	90 歳 以上
令和4年	58	—	2	7	4	4	8	1	9	19	4
令和5年	56	—	1	4	5	5	4	5	8	18	6
令和6年 (うち外国籍)	76 (12)	— (-)	1 (-)	12 (9)	1 (1)	4 (2)	9 (-)	6 (-)	13 (-)	22 (-)	8 (-)
松 戸 市	37	—	—	7	1	1	7	5	3	9	4
流 山 市	18	—	1	—	—	1	1	1	7	5	2
我孫子市	21	—	—	5	—	2	1	—	3	8	2

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1－(5) 年末時登録者数 (年齢階級別) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	0 歳	10 歳	20 歳	30 歳	40 歳	50 歳	60 歳	70 歳	80 歳	90 歳 以上
令和4年	155	—	1	18	16	16	20	9	28	39	8
令和5年	136	—	2	11	14	11	23	9	20	34	12
令和6年	154	—	2	17	11	14	23	13	27	32	15
松 戸 市	85	—	—	12	6	6	16	9	15	15	6
流 山 市	42	—	2	—	4	6	5	2	9	7	7
我孫子市	27	—	—	5	1	2	2	2	3	10	2

(6) 患者面接実施状況

表 1 - (6) 患者面接等実施状況

年	区分 人 数 (人)	DOTS 内容 (延件数)																
		登録時喀痰塗抹陽性							喀痰塗抹陰性				潜在性結核					
		入院時			退院後				訪 問 回 数	所 内 面 接	電 話 ・ そ の 他	薬 局	訪 問 面 接	所 内 面 接	電 話 ・ そ の 他	薬 局		
		初 回	期 間 内	退 院 前	訪 問 面 接	所 内 面 接	電 話 ・ そ の 他	薬 局										
令和 4 年	保 健 師	5	14	11	3	-	38	15	491	-	53	16	720	-	12	11	182	-
令和 4 年	DOTS 支援員	4	-	-	-	-	12	-	13	-	46	-	71	-	1	-	42	-
令和 4 年	薬 局	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7	-	-	-	3
令和 5 年	保 健 師	7	69	28	39	2	48	25	868	-	50	37	649	-	81	56	510	-
令和 5 年	DOTS 支援員	2	-	-	-	-	-	-	52	-	-	-	53	-	-	-	112	-
令和 5 年	薬 局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 6 年	保 健 師	6	63	25	36	2	35	22	655	-	37	20	369	-	46	15	247	-
令和 6 年	DOTS 支援員	3	-	-	-	-	-	7	49	-	4	-	38	-	19	-	36	-
令和 6 年	薬 局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 6 年	患 者 数 (人)	/							23					39			45	

(7) DOTS 実施状況

表 1 - (7) DOTS 実施状況 (単位: 人)

年	区分	全 結 核 患 者			潜 在 性 結 核 感 染 症	
		肺 結 核 患 者 (再掲)		肺 結 核 喀 痰 塗 抹 陽 性 患 者 (再掲)		
令 和 4 年	実 施 者 数	55		36	12	31
	患 者 数 ※	55		36	12	31
令 和 5 年	実 施 者 数	50		36	19	45
	患 者 数 ※	50		36	19	45
令 和 6 年	実 施 者 数	53		38	25	45
	患 者 数 ※	53		38	25	45

※前年の新登録患者数（転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く）。

※平成 27 年 1 月 7 日付け健感発 0107 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について（情報提供）」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1－(8)－ア 家族健診実施状況

区分 年	対象数 実人数 ①	実施数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 延件数	実施項目 (延件数)				結果 (実人数)					
					IGRA※	ツ反	エックス線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗抹	培養					
令和4年	68	66	97.1	104	81	-	23	-	-	60	-	4	2	3.0
令和5年	50	50	100.0	93	66	1	24	2	-	45	2	2	1	2.0
令和6年	77	76	98.7	130	106	2	22	-	-	66	-	8	2	2.6
保健所					39	33	-	6	-	-				
委託分					90	72	2	16	-	-				
その他					1	1	-	-	-	-				

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1－(8)－イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象数 実人数 ①	実施数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 延件数	実施項目 (延件数)				結果 (実人数)					
					IGRA※	ツ反	エックス線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
					塗抹	培養								
令和4年	294	283	96.3	325	254	-	71	-	-	268	-	15	-	0.0
令和5年	355	347	97.7	445	315	41	89	-	-	325	8	12	2	0.6
令和6年	398	390	98.0	466	387	1	78	-	-	367	8	14	1	0.3
保健所					199	170	-	29	-	-				
委託分					267	217	1	49	-	-				
その他					-	-	-	-	-	-				

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理検診実施状況

表1－(9) 管理検診実施状況

区分 年	対象 数 実 施 対 象 数 実 施 対 象 数 (1) (2)	実 施 率 ②/① (%)	実 施 件 数 (延 件 数)	エ ッ ク ス 線 撮 影	喀痰検査		結果(実人数)				要 医 療 率 ③/② (%)
					塗 抹	培 養	観 察 不 要	経 過 観 察	要 医 療 ③		
令和4年	199	171	85.9	276	222	27	27	142	29	-	-
令和5年	143	133	93.0	215	195	14	6	71	60	2	1.5
令和6年	167	150	89.8	196	185	6	5	66	28	-	0.0
保健所				15	15	-	-				
委託分				144	133	6	5				
その他				37	37	-	-				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1－(10)－ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

区分 年	総数			被用者保険				国民健康 保険			後期高齢者			生活保護法			その他				
				本人		家族															
	諮 問	合 格	不 合格	諮 問	合 格	不 合格	諮 問	合 格	不 合格	諮 問	合 格	不 合格	諮 問	合 格	不 合格	諮 問	合 格	不 合格			
令和4年	149	149	-	37	37	-	4	4	-	37	37	-	58	58	-	13	13	-	-	-	-
令和5年	121	121	-	37	37	-	4	4	-	34	34	-	39	39	-	7	7	-	-	-	-
令和6年	176	176	-	52	52	-	9	9	-	43	43	-	68	68	-	4	4	-	-	-	-

表1－(10)－イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分 年	総数		被用者保険				国民健康 保険		後期高齢者		生活保護法		その他	
			本人		家族									
令和4年	20		3		1		2		11		2		1	
令和5年	26		4		-		6		13		3		-	
令和6年	40		8		-		10		20		2		-	

※本表は対象数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1－(11)－ア 就業制限通知数 (単位:件)

年	総数
令和4年	20
令和5年	24
令和6年	36

表1－(11)－イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長通知数 (20条第4項)
令和4年	20	19	28
令和5年	26	26	55
令和6年	36	36	52

表1－(11)－ウ 入院措置数 (単位:件)

年	入院措置数
令和4年	－
令和5年	－
令和6年	－

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表1－(12)－ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位:件)

区分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm 未満	30mm 以上	未就学児	小学生	その他
令和4年	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年	-	42	42	-	-	42	-	-
令和6年	-	3	3	-	-	3	-	-

表1－(12)－イ IGRA 検査実施状況 (単位:件)

区分 年	IGRA 検査数 (延件数)		結 果			
	保 健 所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和4年	86	208	277	-	17	-
令和5年	141	240	356	3	22	-
令和6年	203	289	462	-	30	-

(13) エックス線検査実施状況

表1－(13) エックス線検査実施状況 (単位:件)

区分 年	総 数		接触者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和4年	46	229	26	53	20	176
令和5年	84	183	61	46	23	137
令和6年	50	198	35	65	15	133

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1－(14) 定期結核健康診断実施報告状況

年区分	項目	対象者数① (人)	健診者数② (人)	健診率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	発病のおそれ がある者 の数	患者発見数③	患者発見率 ③/② (%)
令和4年		257,569	82,420	32.0	7,225	75,202	93	-	-	
令和5年		256,000	80,840	31.6	11,811	69,006	94	-	-	-
令和6年		255,734	80,330	31.4	11,876	68,259	75	-	-	-
内訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	9,138	9,013	98.6	2,355	6,657	-	-	-	-
	施設長 福祉施設入所者 (65歳以上)	3,022	2,820	93.3	458	2,362	-	-	-	-
	その他施設 入所者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業者	26,697	25,114	94.1	2,891	22,029	-	-	-	-
	市町村長	216,877	43,383	20.0	6,172	37,211	75	-	-	-

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1－(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和6年9月24日～9月30日	松戸保健所	ホームページ・メール	結核予防週間	管内関係機関	1,602
令和7年3月6日・3月13日	松戸市・流山市・我孫子市	ヒアリング	結核定期健康診断受診率向上	管内3市	11

2 感染症予防事業

令和6年は、感染症法に基づく1類・2類（結核は除く）感染症の発生はなく、3類感染症は13人（前年24人）、4類感染症は19人（前年12人）、5類感染症（全数把握対象分）の発生は166人（前年121人）であった。

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症は5類感染症となり、患者定点医療機関からの報告により、発生動向を把握している。医療機関や高齢者入所施設等からクラスターの報告を受け、施設に対し感染対策指導の実施や、県のクラスター班の派遣調整を行った。（県のクラスター班の派遣は令和6年3月31日で終了）

感染性胃腸炎の施設内集団発生の現地調査・指導を行い、検便等疫学調査及び感染拡大防止について継続支援をした。

平時の対策としては、管内市保育課と協働し、令和7年3月28日に「千葉県松戸保健所感染症集団発生時報告マニュアル（保育施設編）」の改訂を行った（第2版）。

また、高齢者施設を対象に、研修会を開催し、施設内感染対策の周知啓発を図った。

関係機関との感染症情報の迅速な共有のため、平成24年8月から「松戸保健所感染症情報ネットワークシステム」を運用し、感染症発生状況、法改正の情報等をメール発信している。

感染症健康危機管理事業として、事案の発生に備え、連携強化を図るため、管内関係機関と健康危機管理推進会議を開催した。

所内では、患者発生時に備えて必要物品や所内体制の確認を行い、防護服着脱訓練やN95マスクフィットテストを実施した。

（1）1類感染症発生状況

表2－（1）1類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾患名	人 数	市町村
令和6年	-	-	-

（2）2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－（2）2類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾患名	人 数	市町村
令和6年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況（発生届受理数） (単位：人)

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
令和4年	33	－	－	32	1	－
令和5年	24	－	－	23	1	－
令和6年	13	－	－	13	－	－
松戸市	5	－	－	5	－	－
流山市	－	－	－	－	－	－
我孫子市	4	－	－	4	－	－
その他 (管外)	4	－	－	4	－	－

(4) 4類感染症発生状況

表2－(4) 4類感染症病発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

疾患名		令和4年	令和5年	令和6年
1	E型肝炎	4	4	2
2	ウェストナイル熱	－	－	－
3	A型肝炎	－	－	1
4	エキノコックス症	－	－	－
5	エムボックス	－	1	－
6	黄熱	－	－	－
7	オウム病	－	－	－
8	オムスク出血熱	－	－	－
9	回帰熱	－	－	－
10	キャサヌル森林病	－	－	－
11	Q熱	－	－	－
12	狂犬病	－	－	－
13	コクシジオイデス症	－	－	－
14	ジカウイルス感染症	－	－	－
15	重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	－	－	－
16	腎症候性出血熱	－	－	－
17	西部ウマ脳炎	－	－	－
18	ダニ媒介脳炎	－	－	－
19	炭疽	－	－	－
20	チグングニア熱	－	－	－
21	つつが虫病	－	1	－
22	デング熱	－	2	3
23	東部ウマ脳炎	－	－	－
24	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ (H5N1 及び H7N9) を除く)	－	－	－
25	ニパウイルス感染症	－	－	－
26	日本紅斑熱	－	－	－
27	日本脳炎	－	－	－
28	ハンタウイルス肺症候群	－	－	－
29	Bウイルス病	－	－	－
30	鼻疽	－	－	－
31	ブルセラ症	－	－	－
32	ベネズエラウマ脳炎	－	－	－
33	ヘンドラウイルス感染症	－	－	－
34	発しんチフス	－	－	－
35	ボツリヌス症	－	－	－
36	マラリア	－	－	2
37	野兎病	－	－	－
38	ライム病	－	－	－
39	リッサウイルス感染症	－	－	－
40	リフトバレー熱	－	－	－
41	類鼻疽	－	－	－
42	レジオネラ症	11	4	11
43	レブトスピラ症	－	－	－
44	ロッキー山紅斑熱	－	－	－

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) 一ア 5類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

疾 患 名		令和4年	令和5年	令和6年
1	アメーバ赤痢	2	5	4
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	3	1	3
3	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	9	6	22
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	-	-	-
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	13	26	23
6	クリプトスピリジウム症	-	-	-
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	-
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11	7	12
9	後天性免疫不全症候群	4	8	3
10	ジアルジア症	-	-	-
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2	1
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	1
13	侵襲性肺炎球菌感染症	4	7	18
14	水痘(入院例に限る。)	1	1	2
15	先天性風しん症候群	-	-	-
16	梅毒	44	49	56
17	播種性クリプトコックス症	3	1	2
18	破傷風	-	2	-
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	1	-
21	百日咳	1	5	19
22	風しん	-	-	-
23	麻しん	-	-	-
24	薬剤耐性アシネットバクター感染症	-	-	-

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2－(5)－イ－(ア)－a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ／新型コロナ ウイルス感染症 (COVID-19)	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
24	15	5	6	1	1

b 定点把握対象疾患

表2－(5)－イ－(ア)－b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

	疾患名	令和4年	令和5年	令和6年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	277	15,380	13,103
2	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	－	9,346	9,309
3	RSウイルス感染症	578	516	343
4	咽頭結膜熱	116	661	290
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	248	1,566	4,168
6	感染性胃腸炎	3,852	4,773	4,147
7	水痘	69	50	138
8	手足口病	1,130	504	3,488
9	伝染性紅斑	5	7	710
10	突発性発しん	207	162	154
11	ヘルパンギーナ	130	769	307
12	流行性耳下腺炎	22	32	33
13	急性出血性結膜炎	2	1	－
14	流行性角結膜炎	17	69	64
15	性器クラミジア感染症	152	148	104
16	性器ヘルペスウイルス感染症	86	81	68
17	尖圭コンジローマ	34	34	18
18	淋菌感染症	41	32	15
19	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	－	－	1
20	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	－	－	－
21	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	6	12	9
22	マイコプラズマ肺炎	－	－	28
23	無菌性髄膜炎	－	1	2
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	－	1	－
25	メチシリン耐性黄色ブドウ菌感染症	34	38	60
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	－	－

※ 2の疾患は令和5年5月8日から定点把握対象疾患となった。

(イ) 病原体定点

表2- (5) 一イ- (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区分	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
医療機関数 (箇所)	2	1	-	1
検体提供数 (件)	2	0	-	1

(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況

表2- (6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人數	市町村
令和6年	新型コロナウイルス感染症	-	-

(7) その他

表2- (7) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

区分 年度 区分	届出 施設数	届出 患者数	措置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校数	その他
令和4年度	56	1,132	111	11	-	-
令和5年度	119	12,033	1,002	69	3	-
令和6年度	65	1,702	153	13	-	-
保育園	-	-	-	-	-	-
幼稚園	-	-	-	-	-	-
小学校	46	1,199	115	6	-	-
中学校	16	483	34	5	-	-
高等学校	1	9	2	0	-	-
その他	2	11	2	2	-	-

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(8)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年 度	疾 患 名	調査 (人)	検査 (件)
令和 6 年度	-	-	-

イ 2類感染症

表2-(8)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況（結核は除く）

年 度	疾 患 名	調査 (人)	検査 (件)
令和 6 年度	-	-	-

ウ 3類感染症

表2-(8)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

(単位：調査 (人)、検便 (件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌 感 染 症		腸チフス		パラチフス		菌 陽 性 者 数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
令和 4 年度	33	248	-	-	-	-	32	247	1	4	-	-	11
令和 5 年度	25	109	-	-	1	2	23	92	1	15	-	-	17
令和 6 年度	18	52	-	-	-	-	18	52	-	-	-	-	2

エ 4類感染症

表2-(8)-エ 4類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調査 (人)
令和 6 年度	E型肝炎	4
	レジオネラ症	19
	A型肝炎	1
	デング熱	3
	マラリア	2

才 5類感染症

表2- (8) 一才 5類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調査 (件)
令和 6 年度	インフルエンザ	35
	感染性胃腸炎	54
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	15
	伝染性紅斑	19
	急性脳炎	25
	RS ウイルス感染症	1
	麻しん	1
	侵襲性髄膜炎菌感染症	2
	水痘	1
	ヘルパンギーナ	1
	溶血性レンサ球菌感染症	2
	新型コロナウイルス感染症	94
	手足口病	78
	流行性角結膜炎	1

カ 新型インフルエンザ等感染症

表2- (8) 一カ 新型インフルエンザ等感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調査 (人)
令和 6 年度	新型コロナウイルス感染症	-

キ 集団発生事例

表2- (8) 一キ 令和6年度感染症集団発生 (クラスター) 調査状況 (単位: 件)

疾患名	保育所・幼稚園	学校	児童福祉施設	高齢者施設	障害者施設	医療機関
手足口病	78	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	45	4	0	7	0	0
インフルエンザ	29	0	0	1	1	4
伝染性紅斑	20	-	-	-	-	-
新型コロナウイルス	3	-	-	63	4	24
ヘルパンギーナ	2	-	-	-	-	-
溶連菌感染症	2	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	-	-	-	-	-
RS ウイルス	1	-	-	-	-	-
水痘	1	-	-	-	-	-
MRSA	-	-	-	-	-	1

(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2- (9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

区分 年 度	総 数	発管 生人 (検疫 通報 除く) に で の 伴 う 感 染 症 調 査 数	接 触 者 通 報 入 に 同 行 に 伴 う 者 者	検 便 実 施 者 数 (件)	検出菌 (人)			
					コレ ラ	赤 痢	0	その 他
令和 4 年度	12	12	-	14	-	-	1	-
令和 5 年度	518	518	-	4	-	-	1	-
令和 6 年度	33	33	-	11	-	-	-	-

(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数

表2- (10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数 (単位: 件)

年 度	疾 患 名	結果		計
		陽性	陰性	
令和 6 年度	腸炎ビブリオ	-	29	29
	NAG ビブリオ	-	29	29
	ビブリオ ミミクス	-	29	29
	ビブリオ フルビアリス	-	29	29
	黄色ブドウ球菌	4	25	29
	サルモネラ属菌	-	29	29
	下痢原性大腸菌	-	29	29
	カンピロバクター	-	29	29
	ウェルシュ菌	-	29	29
	セレウス菌	-	29	29
	エルシニア エンテロコリカ	-	29	29
	プロレジオモナス シゲロイデス	-	29	29
	エロモナス フィドロフィア	-	29	29
	エロモナス ソブリア	-	29	29
	腸管出血性大腸菌感染症	2	87	89
	コレラ	-	29	29
	赤痢菌	-	29	29
	腸チフス	-	29	29
	パラチフス	-	29	29
	ノロウイルス	198	66	264
	ロタウイルス	2	37	39
	アデノウイルス	-	39	39
	新型コロナウイルス感染症	-	-	-

E型肝炎	5	-	5
エムポックス	-	2	2
つつが虫	-	2	2
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	15	-	15
麻しん	1	8	9
風しん	-	3	3
急性脳炎	16	9	25

(11) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表2-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

区分 年度	疾 患 名				計
	腸管出血性 大腸菌感染症	腸チフス	細菌性 赤痢	新型コロナ ウイルス感染症	
令和4年度	32	1	-	3,466	3,499
令和5年度	21	1	1	37	60
令和6年度	17	-	-	-	17

表2-(11)-イ 入院勧告通知数 (単位:件)

区分 年度	疾 患 名		計
	新型コロナ ウイルス感染症		
令和4年度	3,466		3,466
令和5年度	37		37
令和6年度	-		-

(12) 感染症予防啓発活動実施状況

ア 感染症予防対策研修会

表2- (12) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場所	テーマ	実施対象	参加人数(人)
令和6年 5月30日	東葛飾 合同庁舎 第2会議室	「正しい検体の取り扱いと包装手技について」 「耐性菌検出時の積極的疫学調査方法と対策について」 講師 衛生研究所感染症疫学研究室 石田篤史室長 大森俊上席研究員 中村正樹研究員	松戸保健所 疾病対策課・ 検査課職員	14
令和6年 7月4日	松戸市役所 議会棟会議室	「最近の感染症流行状況及び松戸保健所感染症予防事業について」 講師 松戸保健所疾病対策課 山本裕香副主幹	令和6年度 第1回松戸市感染症対策委員会出席者	23
令和6年 11月12日	東葛飾 合同庁舎 第1会議室	「介護現場での感染対策」 「ケーススタディ」 講師 衛生研究所感染症疫学研究室 大森俊上席研究員	高齢者施設の感染症予防対策に関する指導的、 管理的立場の者 各市の高齢者施設を管轄している 課の担当者	57

イ 市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

感染症発生時には、施設を所管する市主管課や医療機関等と連携し、隨時、社会福祉施設等を対象に、疫学調査及び感染拡大防止策のための指導を実施した。

ウ 感染症情報ネットワーク事業

管内における感染症情報の迅速な共有を図るとともに、松戸保健所（松戸健康福祉センター）と、関係機関の連携強化を図るため「松戸保健所感染症情報ネットワークシステム」を構築し、平成24年8月より運用を開始した。ネットワークシステム登録者（医師会・医療機関・歯科医師会・歯科医院・薬剤師会・薬局・市・教育委員会・学校・社

会福祉施設等の関係機関等)に対し、感染症に関する情報を原則週1回定期的に一斉配信、また、必要に応じ臨時で配信している。登録機関は令和7年3月末日現在には709件の登録となった。令和6年度の感染症情報は、57回(定期配信48回臨時配信9回)配信した。

(13) 感染症健康管理事業

表2-(13)-ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数(人)	主な内容
令和7年 2月19日	34	令和6年度健康危機管理推進会議 議題 (1)千葉県感染症予防計画について (2)千葉県新型インフルエンザ等対策行動計画進捗状況について (3)千葉県松戸保健所感染症危機情報共有グループメールについて (4)感染症法の改正に伴う感染症の届出のICT化について

表2-(13)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数(人)	主な内容
-	-	-

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テーマ	対 象	参加人数(人)
令和6年 8月1日	我孫子市水道局 4階大会議室 (ZOOMによるハイブリッド開催)	講習会	青少年に対するエイズ等性感染症対策講習会 講演 「対象者の理解度に合わせた性教育、性感染症の指導について」 講師 東京医療保健大学 医療保健学部看護学科 地域健康づくり研究・ 教育センター 教授 渡會睦子氏	管内の 小学校・ 中学校 に所属する養 護教諭 及び保健主事	21
令和6年 8月1日 ～ 8月31日	—	オンデマンド配信	同内容	同上	3

イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表3-(1)-イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主な内 容
① 令和6年6月1日 ～6月7日	① 「HIV検査普及週間」普及週間 千葉県東葛飾合同庁舎内で啓発資材（ポケットティッシュ、コンドーム、あぶらとり紙）を配布した。 ポケットティッシュ：22個 コンドーム：40個 あぶらとり紙：27個
② 令和6年12月1日 ～12月7日	② 「世界エイズデー」 千葉県東葛飾合同庁舎内及び管内4駅（八柱駅、常盤平駅、五香駅、東松戸駅）で啓発資材（ポケットティッシュ、コンドーム、あぶらとり紙）を配布した。 ポケットティッシュ：2,502個 コンドーム：76個 あぶらとり紙：501個

(2) エイズ相談受付状況

表3-(2) エイズ相談受付状況 (単位:件)

性別 年度	相談方法	件数	合計
令和4年度	電話相談	432	433
	来所相談	1	
	その他	-	
令和5年度	電話相談	1,160	1,169
	来所相談	9	
	その他	-	
令和6年度	電話相談	847	882
	来所相談	35	
	その他	-	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況 (単位:件)

検査 年度	HIV 検査	クラミジア 検査	梅毒検査	淋菌感染症 検査	B型肝炎 検査	C型肝炎 検査
令和 4年度	-	-	-	-	-	-
令和 5年度	330	322	328	322	327	326
令和 6年度	243	241	243	238	246	221

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

令和2年度～令和5年5月までは新型コロナウイルス感染症の影響で中止とした。

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年1回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表4- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位:件)

区分 年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
令和4年度	250	2	5	2	12	243
令和5年度	243	1	2	1	18	227
令和6年度	223	-	6	1	20	208
松戸市	133	-	5	-	13	125
流山市	57	-	-	1	5	51
我孫子市	33	-	1	-	2	32

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位:人)

年 度	施 設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
令和4年度	保健所	前期	-	-	-	-
		後期	-	-	-	-
	委託医療機関		-	24	-	22
令和5年度	保健所	前期	232	10	4.3	2
		後期	-	-	-	-
	委託医療機関		-	33	-	16
令和6年度	保健所	前期	212	11	5.2	2
		後期	-	-	-	-
	委託医療機関		-	27	-	15

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4-(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位:件)

区分	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総 数		213	202	183
医療特別手当		9	8	7
特別手当		6	6	6
原子爆弾小頭症手当		-	-	-
健康管理手当		173	158	144
保健手当		12	12	12
介護手当		1	1	0
葬祭料		12	17	14
健康手当		188	172	157

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。